

福島工業高等専門学校		開講年度	令和02年度 (2020年度)		授業科目	防災通信工学	
科目基礎情報							
科目番号		0115		科目区分	専門 / 選択		
授業形態		講義		単位の種別と単位数	学修単位: 1		
開設学科		機械工学科 (R2年度開講分まで)		対象学年	5		
開設期		後期		週時間数	1		
教科書/教材		防災士教本 日本防災士機構					
担当教員		實川 資朗,齊藤 充弘,金澤 伸一,菊地 卓郎,霜田 宜久,丹野 淳					
到達目標							
①地域防災計画について、予防計画や緊急時対応など防災・減災に向けた対策の全体像の概要を理解する。 ②防災士の資格取得を目指す。							
ルーブリック							
		理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
評価項目1		各授業項目の内容を理解し、応用できる。		各授業項目の内容を理解している。		各授業項目の内容を理解していない。	
評価項目2							
評価項目3							
学科の到達目標項目との関係							
教育方法等							
概要		地域の防災に関する全体像をまとめた地域防災計画について、理解を深める。 住む人の視点から各種災害に対する防災・減災について理解し、災害時に対応できるようにする。 この科目は、地方公共団体等で防災関連の業務経験を持つ教員が、その経験を活かして講義を行う。					
授業の進め方・方法		中間、期末試験とともに50分間の試験を実施する。 定期試験80%、レポート等を20%として総合的に評価し、60点以上を合格とする。 この科目は学修単位科目のため、事前、事後の学習として、レポートを実施する。					
注意点		随時小テストを実施するので、授業中もその対応ができるようにしておく。 自学自習の確認方法：レポート等で確認する					
授業計画							
		週	授業内容		週ごとの到達目標		
後期	3rdQ	1週	災害予防計画 1 (ハード面)		地震災害とその対策		
		2週	災害予防計画 2 (ハード面)		水害とその対策		
		3週	災害予防計画 3 (ハード面)		津波災害とその対策		
		4週	災害予防計画 4 (ハード面)		土砂災害とその対策		
		5週	災害予防計画 5 (ハード面)		原子力災害とその対策		
		6週	災害予防計画 6 (ハード面)		火災・風害とその対策		
		7週	これまでの復習		各種災害対応のまとめ		
		8週	予防・緊急対策 1 (ソフト面)		避難、避難所の運営他		
	4thQ	9週	予防・緊急対策 2 (ソフト面)		防災訓練、防災教育他		
		10週	予防・緊急対策 3 (ソフト面)		災害と各種インフラ他		
		11週	予防・緊急対策 4 (ソフト面)		事業継続計画、災害保険他		
		12週	災害の復旧・復興		公共・公益施設の復旧、住宅対策		
		13週	行政の災害対応		行政の災害対応、自主防災組織 N P O等の防災の取り組みと連携		
		14週	身近でできる防災対策		身近でできる防災対策、アクションゲーム		
		15週	総論		まとめ		
		16週					
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標							
分類		分野	学習内容	学習内容の到達目標		到達レベル	授業週
基礎的能力	工学基礎	技術者倫理 (知的財産、法令順守、持続可能性を含む)および技術史	技術者倫理 (知的財産、法令順守、持続可能性を含む)および技術史	技術者を目指す者として、平和の構築、異文化理解の推進、自然資源の維持、災害の防止などの課題に力を合わせて取り組んでいくことの重要性を認識している。		3	後1,後2,後3,後4,後5,後6
評価割合							
	試験	レポート	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	80	20	0	0	0	0	100
基礎的能力	80	20	0	0	0	0	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0